ダイニチ

ダイニチのあゆみ

社名変更～ダイニチグループへ

1985 昭和60年

● 資産活用・土地活用事業本格化
社有ワンルームマンションの開発・運用実績や、寮・社宅のノウハウ構築、単身用アパートの実績をもとに、安定経営が見込める単身者用物件による資産活用をオーナーさまに提案。客付けや賃貸管理・建物管理までトータルに受託できる体制を整備。

投資用ワンルームマンション、アパートシリーズを企画・建設・販売

5月 事業用物件の開発・運用事業開始

1987 昭和62年

9月 不動産有効活用事業開始
12月 本社移転（浦安市北栄）
社名を「ダイニチ」に変更

ダイニチ
▲ ロゴマーク採用

1988 昭和63年

販売実績(1985年～1991年)

ワンルームマンション	59棟　1475戸
ワンルームアパート	149棟　1291戸

2月 六井輝八郎代表取締役に就任
六井信一取締役会長に就任
5月 本社移転（浦安市当代島）

1990 平成2年

● 寮・社宅の多様なニーズに対応
法人のニーズに対応し、家具付き、賄い付き、管理人常駐など、さまざまな形態・運営方式の寮・社宅商品が誕生。更に、一棟貸しだけでなく、フロア貸し、バラ貸しなどを展開し、法人取引先の支持を得る。

法人向け単身寮・社宅仲介・運営のノウハウを蓄積

3月 法人向け寮・社宅賃貸事業開始

1993 平成5年

● マイホームの夢を
地価や金利の低下を背景に、高品質なマンションを手が届きやすい価格帯で提供することが可能に。自社ブランド「ローズガーデン」シリーズを開発・販売。

【10月】ファミリー向け分譲マンション事業開始

分譲実績(1993年～2006年)

45棟　1494戸

5月 一級建築士事務所登録

1997 平成9年

● 不動産の金融化に適合した商品開発
投資家やファンドに、実績が認められ、投資用物件の開発・運用を手掛ける。より高い成果が求められる投資物件に関わり、開発・運用のノウハウの蓄積につながる。

不動産投資ファンド向け物件の開発・運用事業開始
(2006年までに計46棟1996室を売却)

2000 12年

2003 15年

4月 六井元一
代表取締役に就任
8月 門前仲町に東京支店開設

2004 平成16年

● 突きつめた「暮らしの安心」
高齢化が進行する中、暮らしの安心を突きつめて考えた時、最期まで我が家として、自分らしく楽しく暮らせる場の創出が不可欠であると決意。介護事業に参入。

介護事業に参入。
「舞浜倶楽部」誕生

1月 「ラ・フィネス新浦安」分譲
4月 「株式会社舞浜倶楽部」を設立、介護付有料老人ホーム「富士見サンヴァーロ」開業
12月 「有限会社ダイニチ・ホテルアメニティ」設立。ホテル運営事業に参入。「ウィークリーマンション新浦安」オープン

2006 平成18年

● 短期の「暮らし」のニーズに対応
社宅・寮などでお取引いただいている法人ユーザーの声を基に、短期利用、宿泊、研修などのニーズに対応するビジネスホテル事業を開始。

研修施設、ビジネスホテルなど、3つの宿泊施設が相次いでオープン

2007 19年

2009 21年

2010 22年

2011 23年

2012 24年

2013 25年

2月 株式会社ダイニチを「株式会社MUM」（不動産賃貸）と「株式会社ダイニチ」（不動産管理、不動産仲介、企画コンサル、リフォーム）に分社

4月 宿泊型研修施設「マイステイズ新浦安」オープン
5月 介護付有料老人ホーム「新浦安フォーラム」開業
9月 ビジネスホテル「マイステイズイン蒲田」オープン
11月 ディープライフ「単身賃貸専門店」へ店舗リニューアル
12月 ビジネスホテル「マイステイズイン浅草橋」オープン

7月 「舞浜倶楽部 新浦安」（複合型福祉施設）が浦安市高洲に竣工

4月 ダイニチグループ新行動指針「NEXTry!」発表
11月 リーシング事業会社「株式会社ディープライフ」を設立（資本金3,000万円）

▲ **資産活用事業の一例**
出窓・ロフト・タイル貼りなど、住環境にこだわる若者のトレンドを捉えた単身用アパート

▲ **創業65周年事業ラ・フィネス新浦安**
14階建て165戸・店舗2棟・住居専有面積平均108㎡で、ダイニチの分譲事業の集大成とも言える物件

▲ **宿泊型研修施設「マイステイズ新浦安コンファレンスセンター」**
短期の宿泊や法人の研修ニーズに対応するため、ホテル運営事業を展開

▲ **舞浜倶楽部　新浦安**
「地域の介護拠点」という将来像に向い、医療機関の誘致や認知症緩和ケアの研究などの計画が進行中

ダイニチが歩んだ時代

昭和	60年	62年	63年	平成元年	2年	3年	4年	5年	7年	8年	9年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
☆地域史 ◆業界史 【世相史】	【平均寿命／男性75歳・女性81歳】	◆バブル時代へ突入 ◆大都市の地価高騰 【物価／大卒初任給約15万6千円】	◆宅建業法改正（専属専任媒介制度・指定流通機構への登録義務つけ） 【流行語／「ぬれ落ち葉」、「ホタル族」】	【流行／ゲーム・テトリス大ブーム】 【文化／コンビニで公共料金払込開始】 昭和天皇崩御、年号が平成に	【出来事／秋篠宮ご成婚】 【人口／国勢調査・1億2千320万人】 ☆JR京葉線東京～蘇我間全線開通 舞浜・新浦安・潮見駅開業	☆明海大学浦安キャンパス開校 ◆消費税導入（3％）	◆バブル崩壊 ◆公示地価が17年ぶりに下落	◆金融公庫金利引き下げ ◆第6次マンションブーム	【災害／阪神淡路大震災】	☆りんかい線新木場～東京テレポート間開業 ☆東葉高速鉄道開通・東西線乗り入れ	◆消費税引き上げ（5％）	◆住宅・都市整備公団が都市基盤整備公団に	☆妙典に「市川妙典サティ」開業 ◆介護保険制度スタート ☆浦安市舞浜にイクスピアリ開業	【人口／国勢調査・1億2千693万人】 ☆東西線妙典駅開業 ◆JREIT東京証券取引所に上場 ◆マンション管理適正化法施行	☆東京ディズニーシーオープン ◆中古住宅の性能表示制度スタート ◆マンション建替え円滑化法制定	【文化／インターネット普及率5割超】 ◆住宅金融公庫が証券化ローンの取扱い開始	【文化／地上波デジタル放送開始】 ◆個人情報保護法成立	◆都市基盤整備公団が都市再生機構に ☆浦安市人口15万人突破	◆マンション耐震強度偽装事件発覚 【平均寿命／男性79歳・女性86歳】 【人口／国勢調査・1億372万人】	【政治／衆院選で小泉自民党大勝】 ◆日本世界一の少子・高齢化国に（65歳以上人口21％・15歳未満14％） ◆住生活基本法施行	☆浦安市内に了徳寺大学開校 ◆住宅金融公庫が住宅金融支援機構に ◆建築基準法改正（耐震偽装に起因）	【文化／携帯電話契約数1億台超】 ◆リーマンショック・金融危機	◆賃貸物件探しにインターネット利用が6割を超える 【政治／衆院選で民主党躍進・政権交代】	◆住宅にエコポイント制度導入 【世相／スマートフォン・ツイッター流行】			